

う・ち・や・ま

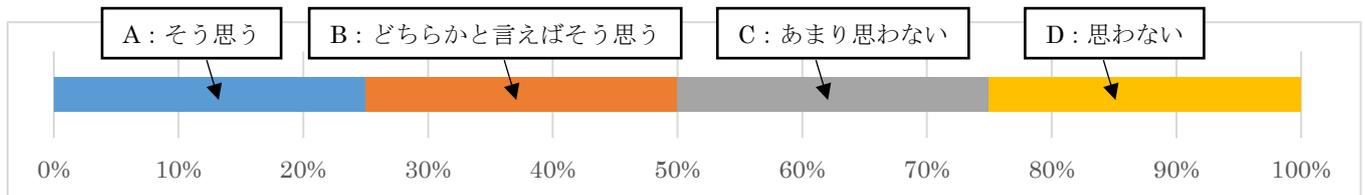
学校だより 第18号
名古屋市立内山小学校
令和4年3月14日

①つくしい心を磨く ②ちから一杯運動する ③やくそくを守る ④まなび続ける

◆学校教育に関するアンケート結果報告◆ 保護者アンケート回答率103% (提出数96/世帯数93)

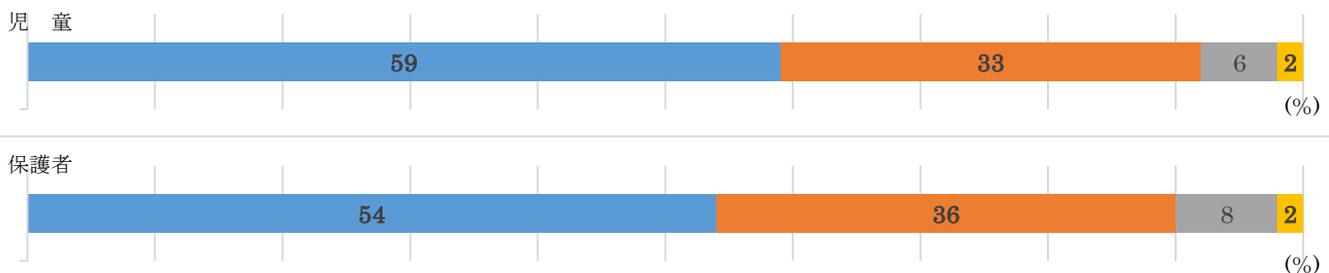
「学校教育に関するアンケート」へのご協力をありがとうございました。
児童用、保護者用のアンケートのそれぞれの結果と、今後の指針をお伝えします。

アンケートでは、1～4の評価項目について、下記のA～Dの4つの中から選んでいただきました。

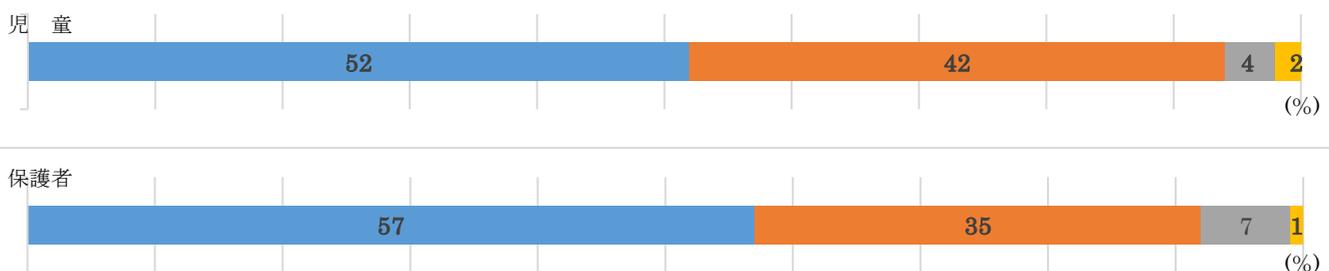


A=3点、B=2点、C=1点、D=0点として、数値を計算した結果が下の表になります。3点満点の、70%にあたる2.1点以上を概ね満足できる状況、80%にあたる2.4点以上を十分満足できる状況としました。

- 1 (児童) 学校の授業では、友達といっしょに学習し、自分でまとめを書いたり話したりすることができた。<得点> 2.5点
(保護者) 学校は教育目標に向け、学校教育努力点のテーマ「次の授業では、〇〇を学びたい。」「将来、〇〇を学んでみたい。」～自ら課題をもち、学び続ける児童の育成を目指して～で、友達と関わりながら学習し、まとめを自分の言葉で表現することができる児童を目指した指導に取り組んでいる。<得点> 2.4点



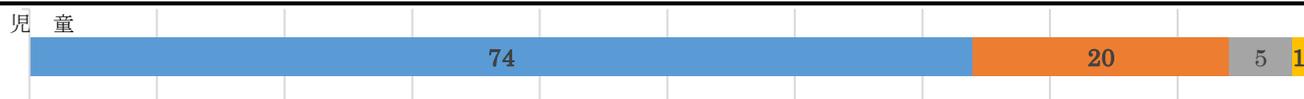
- 2 (児童) ①つくしい心を磨く ②ちから一杯運動する ③やくそくを守る ④まなび続ける ことができるように、学校の生活を送っている。<得点> 2.4点
(保護者) 学校は教育目標に向け、「うちやまの子」の合い言葉(①つくしい心を磨く ②ちから一杯運動する ③やくそくを守る ④まなび続ける)を基に、教育活動を進めている。<得点> 2.5点



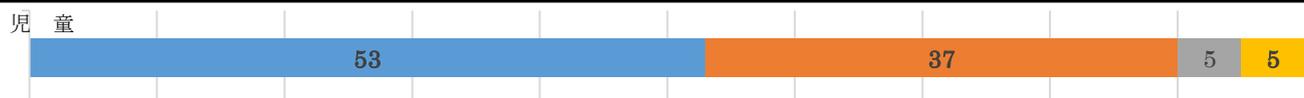
3 (児童) 学校の授業で、勉強がよくわかった。<得点> 2.6 点
 (保護者) 子どもが学習内容を理解しやすいように、日頃の授業での教材の工夫やパソコン・タブレットの活用、TT(複数教師での指導)などにより、きめ細かく指導している。<得点> 2.4 点



4 (児童) たてわり活動で、ほかの学年の仲間と楽しく活動できた。<得点> 2.7 点
 (保護者) 学校は、たてわりグループで異学年の子どもと一緒に遊んだり、遠足に行ったりする活動により、子ども同士のコミュニケーションの場をもつようにしている。<得点> 2.9 点



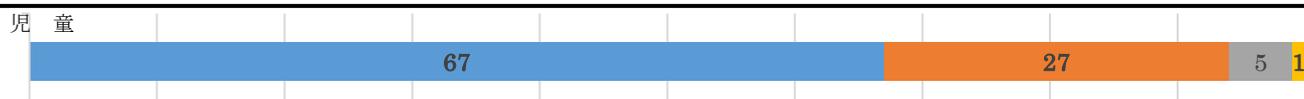
5 (児童) 困ったときや教育相談のときに、先生に相談してよかった。<得点> 2.4 点
 (保護者) 学校は、日頃の声掛けや子どもからの相談、保護者からの連絡に対し、連絡帳や電話等で、家庭への連絡をきめ細かく行っている。<得点> 2.5 点



6 (児童) 先生は、あいさつやきまり、いじめ防止など、良いことと悪いことについて教えてくれる。<得点> 2.8 点
 (保護者) 学校は、子どもが互いに仲良く過ごすことができるよう、生活指導全般(挨拶、ルール、いじめ防止など)を様々な場面で指導している。<得点> 2.4 点



7 (児童) 健康について勉強したり、保健だよりを読んだりして、元気な体でいるために気を付けることがわかった。<得点> 2.6 点
 (保護者) 学校は、子どもたちの健やかな成長を願い、保健指導や保健だより等を通して、健康に関する指導に取り組んでいる。<得点> 2.7 点



8 (児 童) クリーンデイ内山やたてわりガーデンなどで、身の回りをきれいにしたり、自然を大切にしたりするよさがわかった。<得点> 2.6 点

(保護者) 学校は、クリーンデイ内山やたてわりガーデン、花・野菜の栽培や花壇の整備等を通して、環境を大切にすることを育む教育に取り組んでいる。<得点> 2.8 点

児 童



保護者



9 (児 童) 避難訓練や交通訓練、分団児童会、先生といっしょに下校することなどで、安全に生活するために気を付けることがわかった。<得点> 2.7 点

(保護者) 学校は、登校後、防犯カメラや門の施錠等による安全対策、防犯教室や避難訓練、交通訓練、分団児童会と下校の現地指導などを通じた安全指導を行っている。<得点> 2.5 点

児 童



保護者



10 (児 童) 学校のことを、家族に伝えている。<得点> 2.5 点

(保護者) 学校は、学校だより・学年だよりやホームページなどで、授業や校外学習、学校行事、学校教育努力点などについて、情報提供している。<得点> 2.8 点

児 童



保護者



<アンケート結果について>

児童・保護者ともに、全ての項目で十分満足できる状況でした。今年度は、一昨年度から続くコロナ禍の中での教育活動について、保護者の皆様にご理解とご協力をいただきました。そのことにより、児童の心身の成長につながる教育活動を進めることができ、本アンケートでの高い評価に表れたと考えます。

アンケートの「その他、お気付きの点があれば、ご記入ください。」の欄へのご記入についても、十分満足できる内容が多数ありました。「子どもは毎日嫌がることもなく学校に通っています。先生方は、いつも良くしてくださり大変感謝しております。」「コロナ禍の中大変な事もたくさんあると思いますが子どもたちを一番考えてくださってありがとうございます。」といった感謝の言葉をいただき、とてもうれしく思いました。また、上靴の値段についてのご意見もありましたが、以前教室や廊下で上靴として使っていたバレシューズは、体育館での体育で使用するには安全面で心配があり、今後も同じシューズの購入をお願いしたいと思います。他にも、男女の人数の偏りやいざこざ等、子どもたちの生活や学習の様子、下校時の心配についてのご記入もありました。今回のアンケートに限らず、お気付きの点は随時お知らせいただくことで、迅速に対応していきたいと考えます。

このアンケート結果を学校関係者評価委員に伝えたところ、児童と保護者が同じように良い評価をしていることを理解していただき、取り組みと成果について高く評価されました。

これらの結果と、これまでの児童の取り組みと成長した姿などを合わせ、今後の教育活動の改善に役立てていきたいと考えています。今後も、新しい学力観に沿った学習指導や、子どもたちが安心して過ごすことのできる生活指導、安全指導をさらに進めながら、より良い学校教育を目指していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

